

# 論理的思考スキルアセスメント-1

## 研修を効果的に組み合わせた、 論理思考力を継続的に高める仕組み作り



業種

製造業

利用規模

20名

### ❖ ご相談の背景・課題

中堅社員に対して、論理的思考力の向上を動機づけたい

新規事業開発部門からのご発注。30代後半の社員が、2~3年で社内異動により入れ替わる。その間、新商品の企画開発を担当するため、中堅社員にとってはビジネスパーソンとして一回り成長する好機である。論理的思考力のさらなる向上を動機づける機会となる指標を探している。

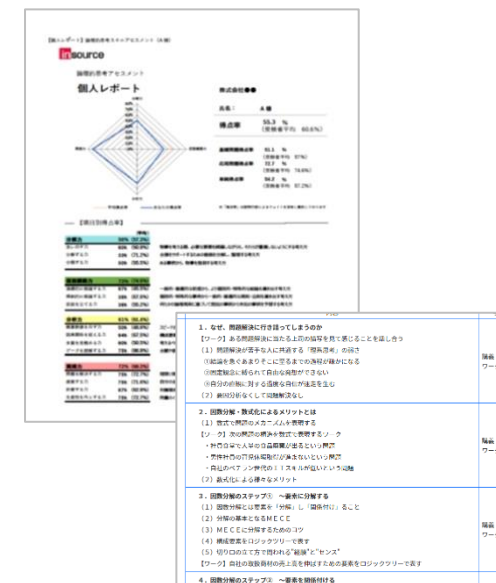
### ❖ ご提案内容

論理的思考アセスメント+公開講座研修

半年~1年ごとに、アセスメントを実施し、個人の論理的思考力を可視化。その結果を踏まえて、ロジカルシンキング、クリティカルシンキング、ラテラルシンキングなどの研修を、各自が選んで受講できる、公開講座研修をご提案。

### ❖ 結果

実務で課題解決をする中で、論理的思考力の重要性を痛感すると同時に、自身のスキルを可視化するアセスメントをタイミングよく実施する仕組みができた。また、アセスメント結果をふまえて、研修受講をすることにより、スキルアップの方向性や具体的な方針、半年~1年後に成長を実感するなど、成長イメージを具体的に描き、論理的思考力の向上を動機づける結果につながった。



## 論理的思考スキルアセスメント-2

研修と動画の前後に論理的思考力アセスメントを実施  
より効果的に論理的思考力を向上

業種

情報通信

利用規模

2,000名



### ❖ ご相談の背景・課題

全社員に対して、論理的思考力を習得させたい

会社全体として課題解決力を高めるため、取締役以下の全員に論理的思考力を身につけさせる方針が打ち出された。一人ひとりの課題に重点を置いて論理的思考力を高めるために、現状を把握したうえで、ステップアップをしながらスキルを習得させたい、というご要望。

### ❖ ご提案内容

論理的思考アセスメントを動画教育・集合研修の前後に実施

まずアセスメントを受検し、現段階の論理的思考力を可視化。アセスメント結果から自身の課題を把握したうえで、ロジカルシンキング、クリティカルシンキング、ラテラルシンキングなどのラインナップから、動画教材や集合研修を選んで受講。その後、別パターンのアセスメントを受検し、スキルの定着度合いを測り、さらなる教育をご提案。

アセスメント

動画視聴

集合研修  
トリプルシンキング

アセスメント

### ❖ 結果

受検者にとってのメリットについて、単に研修を受講するだけでなく、前後にアセスメントを受検することにより、自身の課題を具体的に把握して、主体的に研修を選び、受けっぱなしにせず実務に活かす意欲が高まった。

また、教育企画のご担当者様からは、今回の取り組みで、全社的な仕組み作りを実現できたため、「その問題が生じているのは、なぜなのか」、「コストを〇〇%下げるにはこちらの部品を使った方がいいのではないか」と、根拠に基づく議論を日常的に行える組織に近づけていきたい、との前向きな所感をいただいた。

### トリプルシンキングの流れ

